

SSBJ解説動画

# IFRS S1号の概要 (コア・コンテンツ)

2023年10月

サステナビリティ基準委員会(SSBJ)事務局

本資料の無断転載は禁止されています

## 本資料の目的

- 🌱 2023年6月26日に、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）は、設立後初めての基準となる、以下のIFRSサステナビリティ開示基準を公表しました
  - ◆ IFRS S1号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」（以下、「IFRS S1号」という。）
  - ◆ IFRS S2号「気候関連開示」（以下、「IFRS S2号」という。）
- 🌱 **IFRS S1号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」**の概要を、以下の3つに分けてご説明いたします
  - ◆ 全体概要、概念的基礎
  - ◆ **コア・コンテンツ**
  - ◆ 全般的要求事項、判断、不確実性及び誤謬、発効日及び経過措置

2023年6月26日にIFRS財団から公表された次の基準及び付随するガイダンスを、サステナビリティ基準委員会事務局が仮訳し、本資料に反映しています

- IFRS S1 General Requirements for Disclosure of Sustainability-related Financial Information
- IFRS S2 Climate-related Disclosures

なお、本資料では、開示を行うに際して、特に有用であると当事務局が判断した事項を記載しています（そのため、すべての事項について記載しているわけではありません）

© 2023 Sustainability Standards Board of Japan All rights reserved.

A vertical decorative border on the left side of the page, composed of overlapping leaf shapes in various shades of green and yellow. The leaves are arranged in a repeating pattern, creating a sense of movement and growth.

## コア・コンテンツ

### ガバナンス：開示目的

利用者が、サステナビリティ関連のリスク及び機会をモニタリングし、管理し、監督するために企業が用いる**ガバナンスのプロセス、統制及び手続**を理解できるようにする

### ガバナンス：開示要求

- サステナビリティ関連のリスク及び機会の監督に責任を負う**ガバナンス機関又は個人**に関する情報
- サステナビリティ関連のリスク及び機会をモニタリングし、管理し、監督するために用いる、ガバナンスのプロセス、統制及び手続における**経営者の役割**に関する情報

### 戦略：開示目的

利用者が、サステナビリティ関連のリスク及び機会を管理する企業の**戦略**を理解できるようにする

### 戦略：開示要求

- 企業の見通しに影響を与えることが合理的に見込まれるサステナビリティ関連の**リスク及び機会**
- リスク及び機会が企業の**ビジネス・モデル**及び**バリュー・チェーン**\*に与える現在の及び予想される影響
- リスク及び機会が企業の**戦略**及び**意思決定**に与える影響
- リスク及び機会が、企業の**財政状態、財務業績及びキャッシュ・フロー**に与える影響
  - 報告期間における影響（現在の財務的影響）
  - 短期、中期及び長期にわたり与えると予想される影響（予想される財務的影響）
- サステナビリティ関連のリスクから生じる**不確実性に対して調整するための企業の能力（レジリエンス）**

（\*）「報告企業のビジネス・モデル及び当該企業が事業を営む外部環境に関連する、相互作用、リソース及び関係の全範囲」をいう

### 戦略：財務的影響に関する定め

予想される財務的影響の開示を行う際には；

- 報告日時点で企業が**過大なコストや労力をかけずに利用可能な、すべての合理的で裏付け可能な情報**を用いる
- 開示を作成するために企業が利用可能な**スキル、能力及びリソースに見合ったアプローチ**を用いる

次のいずれかと判断する場合には、現在の及び予想される財務的影響に関する定量的情報を提供する必要はない

- **影響を区分して識別できない**
- 影響を見積るにあたり**測定の不確実性のレベルがあまりにも高い**ために、もたらされる定量的情報が有用でない

定量的情報を提供するスキル、能力又はリソースを有していない場合、予想される財務的影響の定量的情報を提供する必要はない

### リスク管理：開示目的

利用者が、次のすべてをできるようにする

- サステナビリティ関連の**リスク及び機会を識別し、評価し、優先順位付けし、モニタリングする企業のプロセス**を理解できるようにすること
- 企業の総合的なリスク・プロフィール及び総合的なリスク管理プロセスを評価すること

### リスク管理：開示要求

- **リスク**を識別・評価・優先順位付け・モニタリングするために用いる**プロセス及び関連する方針**
- **機会**を識別・評価・優先順位付け・モニタリングするために用いる**プロセス**
- 上述のリスク及び機会に関するプロセスと、総合的なリスク管理プロセスとの統合

## 指標及び目標：開示目的

利用者が、サステナビリティ関連の**リスク及び機会に関連する企業のパフォーマンス**を理解できるようにする

## 指標及び目標：指標に関する開示要求

リスク及び機会のそれぞれについて、次の指標を開示する

- 適用される**「IFRSサステナビリティ開示基準」で要求されている指標**  
具体的に適用される「IFRSサステナビリティ開示基準」が存在しない場合は、後述の「ガイダンスの情報源」の要求事項を適用して指標を識別する
- 次のすべてを測定し、モニタリングするために**企業が用いている指標**
  - 当該リスク又は機会
  - 当該リスク又は機会に関連する企業のパフォーマンス

特定の産業への参加の特徴に関連する指標 (**産業別の指標**) を含める

**適用される基準がない  
リスク及び機会に関する指標**

企業が用いる指標

開示必須

SASBスタンダードの指標

参照必須

その他のガイダンスの情報源の指標  
(例：CDSBフレームワーク適用ガイダンス、GRI基準)

参照容認

**適用される基準がある  
リスク及び機会に関する指標**

適用される基準で要求される指標  
企業が用いる指標

(IFRS S2号の場合)  
「産業別ガイダンス」の指標

## 指標及び目標：目標に関する開示要求

- **企業自身が設定した目標** (targets) (戦略的目標 (goals) の達成に向けた進捗をモニタリングするためのもの)
- **法令により満たすことが要求されている目標** (targets) (該当がある場合)



 **SSBJ**

The logo features a stylized green icon on the left, composed of four interlocking circular shapes with small dots at their intersections. To the right of this icon, the letters "SSBJ" are written in a bold, green, sans-serif font.